

第1回 「第3期南砺市地域福祉計画」策定委員会

日 時：令和2年10月8日（木）

午後7時00分～

場 所：南砺市地域包括ケアセンター2階

多目的研修室

議 事 次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 南砺市地域福祉計画策定委員会設置要綱について 資料1・・・P1

4 策定委員について 資料2・・・P3

5 委員長・委員長代理の選出について

6 議 事

（1）「第3期南砺市地域福祉計画」について 資料3・・・P4

（2）アンケート調査（案）について 資料4・・・P6

（3）今後のスケジュールについて 資料5・・・P23

7 その他

8 閉 会

南砺市告示第184号

南砺市地域福祉計画策定委員会設置要綱を次のように定める。

令和2年4月30日

南砺市長 田中幹夫

南砺市地域福祉計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 社会福祉法（昭和26年法律第45号）第107条の規定に基づき、令和4年度から令和8年度までを計画期間とする南砺市地域福祉計画（以下「次期計画」という。）を策定するに当たり、幅広く関係者の意見等を反映させ、地域の特性に応じたものとするため、南砺市地域福祉計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌し、必要に応じて市長に提言を行うものとする。

- (1) 次期計画の策定に関する事項
- (2) その他市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 市民団体関係者
- (2) 保健医療福祉団体関係者
- (3) 学識経験を有する者
- (4) 公募による者
- (5) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、次期計画の完成の日までとする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、委員のうちから委員長があらかじめ指名した者がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が必要に応じて招集し、議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 議長は、特に必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、地域包括医療ケア部福祉課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、令和2年5月1日から施行する。

(招集の特例)

2 最初の会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が招集する。

(この告示の失効)

3 この告示は、次期計画が完成した日限り、その効力を失う。

南砺市地域福祉計画策定委員会名簿

(任期 委嘱の日 ～ 令和4年3月31日まで)

	氏 名	職 名	性別	区 分
1	鷹西 恒	富山福祉短期大学	男	学識経験者 2名
2	松 智彦	NPO法人南砺市医師会	男	
3	中山 繁實	南砺市社会福祉協議会	男	保健・医療・ 福祉関係 4名
4	得能 金市	南砺市民生委員児童委員協議会	男	
5	柴田 芳雄	社会福祉法人 マーシ園	男	
6	前川 達夫	社会福祉法人 福寿会	男	
7	中井 啓光	南砺市老人クラブ連合会	男	関係市民団体等の 代表者 7名
8	上久 雅美	男女共同参画推進員南砺市連絡会	女	
9	前田 久夫	南砺市身体障害者協会	男	
10	長谷川 京子	南砺市手をつなぐ育成会	女	
11	吉井 文子	南砺市ボランティア連絡協議会	女	
12	真草嶺 信義	南砺市地域づくり協議会連合会	男	
13	吉田 茂信	南砺市PTA連絡協議会	男	公募委員 4名
14	開 貴視	公募委員	男	
15	野嶋 京子	公募委員	女	
16	古瀬 陽子	公募委員	女	
17	井波 瑞穂	公募委員	女	

事務局

井口 一彦	地域包括医療ケア部長
吉田 孝幸	地域包括医療ケア部次長・福祉課長
一前 康博	地域包括医療ケア部福祉課 社会福祉係長
荒井 克敏	地域包括医療ケア部福祉課 社会福祉係
脊戸 綾子	地域包括医療ケア部福祉課 社会福祉係
西 和香菜	地域包括医療ケア部福祉課 社会福祉係

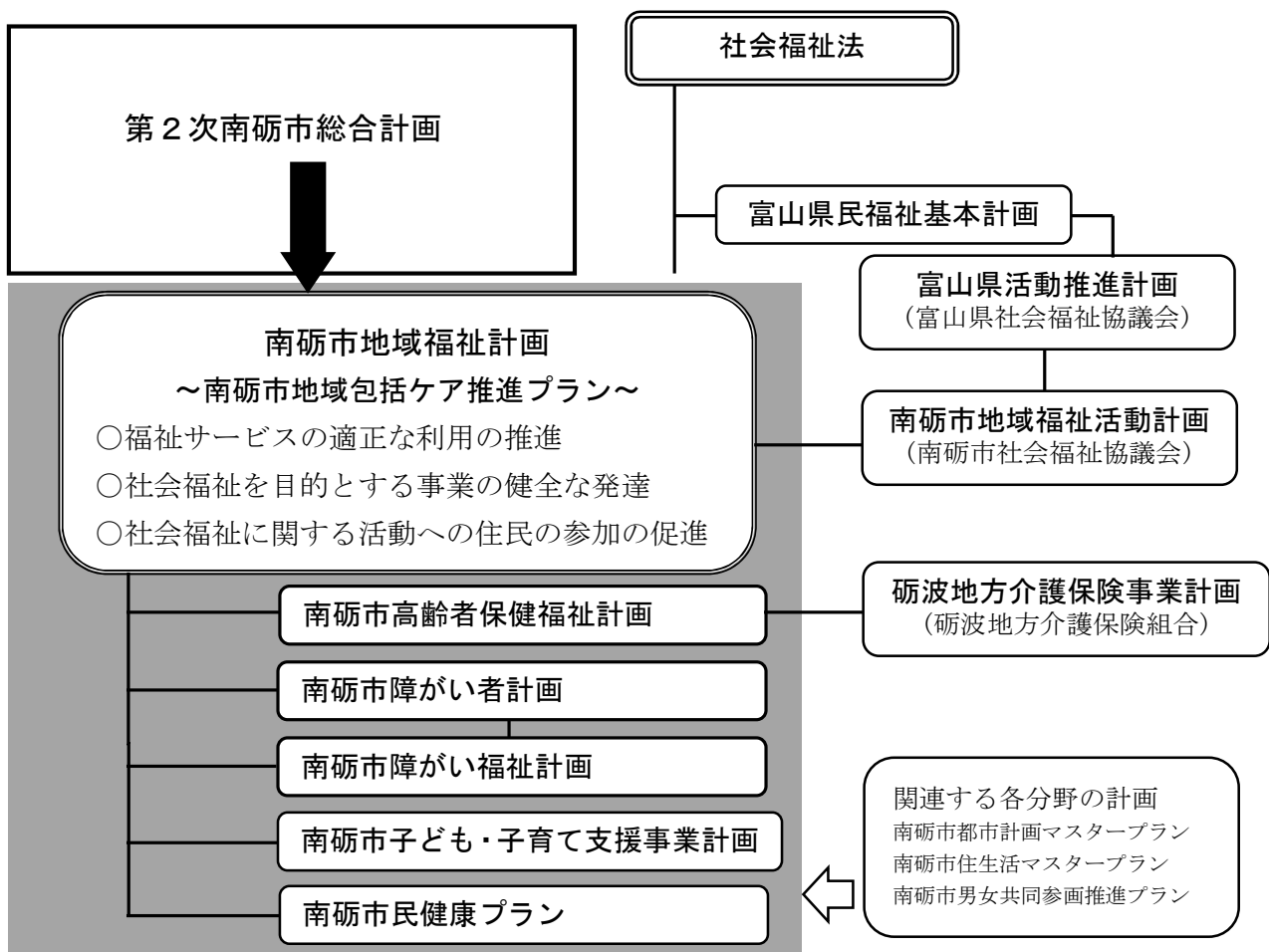
計画の位置付け

南砺市地域福祉計画は「南砺市総合計画」を上位計画とし、福祉分野の「上位計画」であることから、個別計画である「南砺市高齢者保健福祉計画(いきいきほっとプラン)」、「南砺市障がい者計画」、「南砺市障がい福祉計画」、児童育成としての「南砺市子ども・子育て支援事業計画(なんとっ子すくすくプラン)」及び健康増進を目指す「南砺市民健康プラン」、その他の関連する計画との調和と連携を図りながら、地域における福祉を総合的に推進するための計画です。また、社会福祉協議会*が策定する「地域福祉活動計画」は、ともに地域福祉の推進を目指すものであることから、南砺市地域福祉計画は、社会福祉協議会と連携して策定するものです。

【関連する計画】

計画の名称	担当課	策定年月日	計画期間
南砺市高齢者保健福祉計画	地域包括ケア課	令和3年3月	令和3年度～令和5年度
南砺市障がい者計画	福祉課	令和4年3月	令和4年度～令和8年度
南砺市障がい福祉計画	福祉課	令和3年3月	令和3年度～令和5年度

【他計画との関連図】



* 社会福祉協議会：社会福祉法の規定に基づき組織される地域福祉の推進を目的とする団体。

計画の期間

本計画は、令和4年度を初年度とし、令和8年度までの5年間を計画期間とします。ただし、大幅な見直しが必要になった場合には、この期間にかかわらず見直すものとします。



地域福祉計画策定のためのアンケート調査票

アンケート調査にご協力をお願いいたします

日頃より、南砺市の福祉行政に理解と協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

南砺市では、この度、令和4年度から5年を期間とする「第3期地域福祉計画」の策定（令和4年3月）に向け、市民の皆さまの地域性や生活課題に合った地域福祉サービスの提供を目指し、今後の地域福祉事業に役立てるため、実情を把握するためのアンケート調査を行うことになりました。日常の暮らしや福祉サービス、今後どうなれば良いかなど、感じておられることをお聞きして、計画の参考にしたいと考えています。

今回の調査の対象者は、住民基本台帳から無作為に抽出させて頂いた18歳以上の2,000名の方をお願いしています。

この調査は、名前を書かずに答えて頂きますので、答えた方が誰かわかったり、答えた内容が明らかにされたりすることはありません。調査票は南砺市個人情報保護条例にしたがい、適切な管理をいたします。

また、答えて頂いた内容は、計画をつくる事や市の福祉を進めるための基礎資料としてのみ使用し、他の目的に使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

令和2年10月 南砺市福祉課

ご記入にあたってのお願い

- ①封筒のあて名の方ご本人が直接回答いただくことが難しい場合は、ご家族や介護者の方などが、ご本人の意向を尊重しご記入ください。
- ②質問の回答方法は、それぞれ質問文に記載してありますので、質問文をよく読んでご回答ください。

③ご記入されたアンケート調査票は、
令和2年11月30日（月）までに、同封の返信用封筒を使って
ご返送ください。

※ この調査票についてご不明な点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

担当課 地域包括医療ケア部 福祉課 社会福祉係（地域包括ケアセンター）
電話：0763-23-2009

1. アンケートへの回答者

問1. お答えいただくのはどなたですか。(○は1つだけ)

1. 本人
2. 本人の家族
3. 家族以外の方

2. あなた自身のことについて

問2. あなたのお住まいの地区はどちらですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 城端地区 | 11. 山野地区 | 21. 福光地区 |
| 2. 南山田地区 | 12. 高瀬地区 | 22. 石黒地区 |
| 3. 大鋸屋地区 | 13. 井口地区 | 23. 広瀬地区 |
| 4. 蓑谷地区 | 14. 福野中部地区 | 24. 広瀬館地区 |
| 5. 北野地区 | 15. 福野北部地区 | 25. 西太美地区 |
| 6. 平地区 | 16. 福野東部地区 | 26. 東太美地区 |
| 7. 上平地区 | 17. 高瀬西地区 | 27. 吉江地区 |
| 8. 利賀地区 | 18. 福野南部地区 | 28. 北山田地区 |
| 9. 井波地区 | 19. 福野西部地区 | 29. 山田地区 |
| 10. 南山見地区 | 20. 安居地区 | 30. 太美山地区 |
| | | 31. 南蟹谷地区 |

問3. あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問4. あなたの年齢はおいくつですか。(令和2年11月1日現在)(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 5. 50～59歳 |
| 2. 20～29歳 | 6. 60～69歳 |
| 3. 30～39歳 | 7. 70～79歳 |
| 4. 40～49歳 | 8. 80歳以上 |

問5. 現在、あなたのお住まいの形態は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 持ち家(一戸建て) | 4. 借家(集合住宅) |
| 2. 持ち家(集合住宅) | 5. 社宅・寮 |
| 3. 借家(一戸建て) | 6. その他() |

問6. あなたのご職業は何ですか。(主なものに○は1つだけ)

1. 自営業	6. 専業主婦(夫)
2. 会社員	7. 年金生活者
3. 公務員・団体職員	8. 無職
4. パート、アルバイト	9. その他()
5. 学生	

問7. あなたは現在のところに通算、何年くらいお住まいですか。(○は1つだけ)

1. 5年未満	4. 20年以上
2. 5～9年	5. 生まれた時から現在まで
3. 10～19年	

問8. 今後も現在のところに住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 住み続けたい	3. 市外に引っ越したい
2. 市内の他のところに引っ越したい	4. どちらともいえない
選んだ理由()	

問9. 家族構成は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1. 一人暮らし(単身)	4. 三世代(親と子と孫)
2. 夫婦のみ	5. その他()
3. 二世代(親と子)	

問10. あなたの家庭では、家事労働等の時間は1日あたり平均何時間位ですか。
(○は1つだけ)

	していない	1時間未満	1～3時間	4～8時間	9～12時間	13時間以上	決まっていない
介護時間	1	2	3	4	5	6	7
家事時間	1	2	3	4	5	6	7
育児時間	1	2	3	4	5	6	7

問 11. あなたは、これまでに以下のようなことを経験したことがありますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 小学生時の不登校 | 5. ニート（就学、就労、職業訓練のいずれも行っていない状態があった） |
| 2. 中学生時の不登校 | 6. 初めての就職から1年以内に離職・ |
| 3. 高校生時の不登校 | 7. 無職 |
| 4. 大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時等の不登校 | 8. あてはまるものはない |

問 12. あなたは、いままでに働いていたことはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|--------------------|
| 1. 現在も働いている | 4. 自営業・自由業をしたことがある |
| 2. 正社員として働いたことがある | 5. その他の形態で働いたことがある |
| 3. 契約社員、派遣社員又パート・アルバイトとして働いたことがある
(学生時代の経験は含めません) | (具体的に：) |
| | 6. いままで働いたことはない |

問 13. ふだんどのくらい外出しますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| 1. 仕事や学校で平日は毎日外出する | 5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する |
| 2. 仕事や学校で週に3~4日外出する | 6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける |
| 3. 遊び等で頻繁に外出する | 7. 自室からは出るが、家からは出ない |
| 4. 人づきあいのためときどき外出する | 8. 自室からほとんど出ない |

問 13 で「5~8」に○をつけた方のみ問 14~問 22 にお答えください。

問 14. 現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 6 カ月未満 | 7. 7 年~10 年未満 |
| 2. 6 カ月から 1 年未満 | 8. 10 年~15 年未満 |
| 3. 1 年~2 年未満 | 9. 15 年~20 年未満 |
| 4. 2 年~3 年未満 | 10. 20 年~25 年未満 |
| 5. 3 年~5 年未満 | 11. 25 年~30 年未満 |
| 6. 5 年~7 年未満 | 12. 30 年以上 |

問 15. 初めて現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。
(数字で具体的に)

_____歳

問 16. 最近6ヵ月間に家族以外の人と会話しましたか。(○はひとつだけ)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. よく会話した | 3. ほとんど会話しなかった |
| 2. ときどき会話した | 4. まったく会話しなかった |

問 17. 現在の状態になったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1. 小学生時の不登校 | 9. 病気
(病名: _____) |
| 2. 中学生時の不登校 | 10. 妊娠したこと |
| 3. 高校生時の不登校 | 11. 退職したこと |
| 4. 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)時等の不登校 | 12. 介護・看護を担うことになったこと |
| 5. 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 13. 特にない |
| 6. 就職活動がうまくいかなかったこと | 14. 分からない |
| 7. 職場になじめなかったこと | 15. その他 |
| 8. 人間関係がうまくいかなかったこと | (具体的に: _____) |

問 18. 現在の状態について、関係機関に相談したいと思いますか。
(○はひとつだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 非常に思う | 3. 少し思う |
| 2. 思う | 4. 思わない |

問 19. 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|------------------------------------|
| 1. 親身に聴いてくれる | 7. 無料で相談できる |
| 2. 医学的な助言をくれる | 8. 公的機関の人や医療の専門家ではない民間団体(NPOなど)である |
| 3. 心理学の専門家がいる | 9. 自宅に専門家が来てくれる |
| 4. 精神科医がいる | 10. 自宅から近い |
| 5. 同じ悩みを持つ人と出会える | 11. あてはまるものはない |
| 6. 匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる | 12. どのような機関にも相談したくない |

問 20. 現在の状態について、関係機関に相談したことはありますか。相談した
ことのある機関に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---|----------------------------------|
| 1. 教育支援センター（適応指導教室） | 11. 民間施設（フリースクールなど） |
| 2. 教育相談所・相談室などの相談機関 | 12. 地域包括支援センター |
| 3. 福祉課（福祉事務所） | 13. 生活困窮者向けの相談窓口 |
| 4. 職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・
地域若者サポートステーション（サポステ）など
の就労支援機関 | 14. 社会福祉協議会 |
| 5. 保健所・保健センター | 15. 当事者の会・家族会 |
| 6. 精神保健福祉センター | 16. ねころびカフェ |
| 7. 病院・診療所 | 17. 上記以外の民間の相談機関・支援
機関（NPO 等） |
| 8. 発達障害者支援センター | 18. その他の施設・機関
(具体的に：) |
| 9. ひきこもり地域支援センター | 19. 相談したことはない |
| 10. 子ども・若者総合相談センター | |

問 21. 相談機関に相談した結果について、どのようにお考えですか。ご自由
にお書きください。

記入欄

問 22. 今後、どのような支援を望まれますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 自宅から通える範囲の相談窓口の充
実 | 9. 就労支援 |
| 2. 専門相談窓口の充実 | 10. 当事者の会（自助グループ）の
紹介 |
| 3. 電話相談の充実 | 11. 医療機関の紹介 |
| 4. メール相談の充実 | 12. 一般的な生活資金支援 |
| 5. チャット（LINE 等のアプリ含む）
相談の対応 | 13. ファイナンシャルプランナーなど
による生活設計支援 |
| 6. フリースペースなどの居場所の充実 | 14. 福祉サービスや生活保護など行政
サービスの申請支援 |
| 7. メンタルフレンド（友達のような話
し相手）の充実 | 15. 復学・再入学支援 |
| 8. 自宅等への訪問支援 | 16. その他
(具体的に：) |

問 23 からはすべての方がお答えください。

問 23. あなたはふだん悩み事を誰に相談しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 親 | 7. カウンセラー・精神科 |
| 2. きょうだい | 8. 都道府県、市町村などの専門機関の人 |
| 3. 友人・知人 | 9. ネット上の知り合い |
| 4. 配偶者 | 10. その他の人 |
| 5. 祖父母 | (具体的に:) |
| 6. 職場の同僚・上司 | 11. 誰にも相談しない |

問 24. あなたは障害者手帳をお持ちですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 持っていない | 3. 療育手帳を持っている |
| 2. 精神障害者保健福祉手帳を持っている | 4. 身体障害者手帳を持っている |

問 25. 現在、市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援のあり方について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。

記入欄

問 26. ひきこもりで悩む方々に対して、どのような支援策があると良いと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. ひきこもりに関する相談窓口の強化 | 7. 医療機関の紹介 |
| 2. 各種相談窓口・支援機関の周知・PRの強化 | 8. 生活困窮時の一時的な生活資金支援 |
| 3. 同じ悩みを持つ人が集まる居場所 | 9. ファイナンシャルプランナーなどによる生活設計支援 |
| 4. 自宅等への訪問支援 | 10. 福祉サービスや生活保護など行政サービスの申請支援 |
| 5. 就労に向けたトレーニング | 11. その他 |
| 6. 自助グループ家族向け互助会等の紹介 | (具体的に:) |

3. 地域との関わりについて

問27. あなたは、隣近所の方と、どの程度のお付き合いがありますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. なにか困った時に助けあう | 4. あいさつをする程度 |
| 2. お互いに訪問し合う | 5. ほとんど付き合いはない |
| 3. 立ち話をする程度 | 6. 誰が住んでいるか知らない |

問28. あなたにとっての「地域」とは、どの範囲のことだと思いますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 隣近所 | 6. 中学校区 |
| 2. 班 | 7. 市民センター(旧町村)単位 |
| 3. 町内会・自治会など | 8. 南砺市全体 |
| 4. 地区 | 9. その他() |
| 5. 小学校区 | 10. 地域を意識したことはない |

問29. あなたは暮らしの問題で困った時に誰に相談をしますか。
(あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 家族 | 7. 民生委員児童委員、地域福祉推進員 |
| 2. 親戚 | 8. 行政の相談窓口 |
| 3. 近所の人 | 9. 社会福祉協議会 |
| 4. 知人・友人 | 10. 警察 |
| 5. 職場の同僚・上司 | 11. その他() |
| 6. 町内会・自治会などの役員 | 12. 相談できる人がいない |

問30. あなたは地域活動・ボランティア活動に参加していますか。(○は1つだけ)

- | |
|--|
| 1. 現在、参加している
「1」に回答した方は、次ページの問30-1にお進みください |
| 2. 現在、参加していないが、今後、参加したい
「2」に回答した方も、次ページの問30-1にお進みください |
| 3. 現在、参加していないし、今後も参加しない
「3」に回答した方は、次ページの問30-2にお進みください |

問 30 で「1. 現在、参加している」 「2. 今後、参加したい」と答えた方にお伺いします。

問 30-1 参加している方はどのような地域活動やボランティア活動などに参加していますか。また、今後、参加したい方はどのような地域活動に参加したいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 地域のお世話 | 9. 子育てや児童に関わる活動 |
| 2. スポーツ・レクリエーション | 10. 観光振興の協力 |
| 3. 環境美化活動や自然保護活動 | 11. 障がいのある方に関わる活動 |
| 4. 高齢者に関わる活動 | 12. 青少年育成活動 |
| 5. 健康づくり活動 | 13. 男女共同参画 |
| 6. まちづくり、地域振興 | 14. N P O 団体の活動 |
| 7. 芸術・文化の振興 | 15. 国際交流、国際協力 |
| 8. 生涯学習や教育、P T A | 16. その他() |

問 30 で「3. 現在、参加していないし、今後も参加しない」と答えた方にお伺いします。

問 30-2 参加するために支障となっていることは何ですか。
(あてはまるもの2つだけ選んで○をつけてください)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 活動する時間がない | 7. 一緒に参加できる人がいない |
| 2. 活動場所への移動手段がない | 8. 身近に参加したいと思う活動や共感する団体がない |
| 3. 体力や健康に自信がない | 9. 活動によるメリットが得られない |
| 4. 参加するきっかけが得られない | 10. 家族の理解が得られない |
| 5. まったく興味がわからない | 11. 職場の理解が得られない |
| 6. 身近に団体や活動内容に関する情報がない | 12. その他() |

問31. 地域活動やボランティア活動を活発にするにはどのような事が必要だと思いますか。(あてはまるもの2つだけ選んで○をつけてください)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 誰もが取り組める活動の呼びかけ | 6. 活動を行うための相談体制の整備 |
| 2. 課題を見つけみんなで関心を持つ | 7. 福祉施設などのボランティアの受け入れ体制の強化 |
| 3. 活動内容の情報提供の強化 | 8. 活動中の事故への対策の確立 |
| 4. 地域ごとに活動拠点を設置する | 9. ボランティア養成講座の積極的実施 |
| 5. 地域・福祉の学習機会を設ける | |

4. 地域福祉に対する考え方と参加意向について

問32. あなたは、地域で生じている様々な生活課題（高齢者・障がいのある人の生活・子育てに関する問題など）に対し、地域住民が自主的にお互いに支え合い、助け合う関係が必要だと思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 必要だと思う | 3. 必要だと思わない |
| 2. 関係があった方が良くと思う | 4. わからない |

問33. あなたは、地域で困っている世帯があったら、できる事は何ですか。下記のそれぞれの項目について「あなたの取り組み」、「地域としての取り組み」で該当する数字に○をつけてください（それぞれに○は1つだけ）

	あなたの取り組み		地域としての取り組み	
	できる	できない	できる	できない
① 安否確認の声掛け	1	2	1	2
② 話し相手	1	2	1	2
③ 玄関前の除雪	1	2	1	2
④ ちょっとした買物	1	2	1	2
⑤ ゴミだし	1	2	1	2
⑥ 家の周りの掃除や除草	1	2	1	2
⑦ 高齢者の見守り	1	2	1	2
⑧ 外出のお手伝い	1	2	1	2
⑨ 短時間の子どもの預かり	1	2	1	2
⑩ 子育てや介護の相談	1	2	1	2
⑪ 趣味や余暇活動の場の提供	1	2	1	2
⑫ 短時間の障がい者の見守り	1	2	1	2
⑬ 食事や食料品の提供	1	2	1	2
⑭ 児童の登下校時の見守り	1	2	1	2
⑮ 防犯のための巡回	1	2	1	2
⑯ 手紙の代筆や電話かけ	1	2	1	2
⑰ 新聞や本の読み聞かせ	1	2	1	2
⑱ 敷地内の荷物の移動	1	2	1	2
⑲ 特にできることはない		2		2

問34. あなたは、介護、子育てなどで困った時、どこに相談しようと思いますか。
 (あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください)

1. 家族・親戚	8. 社会福祉協議会
2. 友人・近所の人	9. 居宅介護支援事業所
3. 市役所	10. 医療機関
4. 学校・職場	11. 民生委員児童委員
5. 福祉施設	12. 地域福祉推進員
6. 保健センター	13. 食生活改善推進員・母子保健推進員
7. 地域包括支援センター	14. ボランティア

問35. 市の福祉に関する組織・機関やサービスの利用状況を教えてください。
 (下記のそれぞれの項目について該当するもの1つに○をつけてください)

(1)組織・機関について	利用したことがある	利用したことはないが名前は知っている	利用したこともないし、名前も知らない
①民生委員児童委員	1	2	3
②社会福祉協議会	1	2	3
③保健センター	1	2	3
④地域包括支援センター	1	2	3
⑤居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)	1	2	3
⑥訪問看護ステーション	1	2	3
⑦障がい者の相談支援センター	1	2	3

(2)サービスについて	利用したことがある	利用したことはないが名前は知っている	利用したこともないし、名前も知らない
①介護保険サービス	1	2	3
②健康診断や食生活改善事業	1	2	3
③介護予防の取り組み	1	2	3
④障がい者福祉サービス	1	2	3
⑤児童福祉サービス	1	2	3
⑥生活困窮者自立支援事業	1	2	3

問36. 地域の福祉を支えるために、特に充実する必要があると思われる市の組織・機関やサービスはどれですか。

(あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 民生委員児童委員 | 8. 介護保険サービス |
| 2. 社会福祉協議会 | 9. 健康診断や食生活改善事業 |
| 3. 保健センター | 10. 介護予防の取り組み |
| 4. 地域包括支援センター | 11. 障がい者福祉サービス |
| 5. 居宅介護支援事業所(ケアマネジャー) | 12. 児童福祉サービス |
| 6. 訪問看護ステーション | 13. 生活困窮者自立支援事業 |
| 7. 障がい者の相談支援センター | |

問37. あなたは、市の福祉に関するサービスの情報をどこから入手していますか。

(あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 家族・親戚 | 9. 社会福祉協議会 |
| 2. 友人・近所の人 | 10. 地域包括支援センター |
| 3. 市役所(広報・窓口) | 11. 居宅介護支援事業所 |
| 4. 学校・職場 | 12. 医療機関 |
| 5. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 | 13. 民生委員児童委員 |
| 6. インターネット | 14. 地域福祉推進員 |
| 7. 福祉施設 | 15. 食生活改善推進員・母子保健推進員 |
| 8. 保健センター | 16. ボランティア |

問38. お年寄りの方、児童、障がいのある方は、一般的に災害発生時に被害者となる危険性が高いと言われています。その対策として、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。(あてはまるもの2つだけ選んで○をつけてください)

- | |
|------------------------|
| 1. 地域や近所の人による日頃からの協力体制 |
| 2. 災害時の情報伝達方法の周知 |
| 3. 避難場所の周知 |
| 4. 避難誘導體制の整備 |
| 5. 危険予想箇所の周知 |
| 6. 災害ボランティア体制の整備 |
| 7. 防災訓練の実施 |
| 8. 災害時の非常食の備蓄 |
| 9. 災害時のトイレ対策 |
| 10. 災害時の持ち出し品等の確認 |
| 11. その他 () |

5. 社会福祉協議会及び民生委員児童委員について

問39. あなたは南砺市社会福祉協議会のことを知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前も活動内容も知っている
2. 名前は聞いたことはあるが、活動内容は知らない
3. 名前も活動内容も知らない

問40. 南砺市社会福祉協議会の広報誌「なんとこの福祉」を知っていますか。
(○は1つだけ)

1. 知っているし、必ず読んでいる
2. 知っているし、ときどき読んでいる
3. 知っているが、読んでいない
4. 知らないし、読んでいない

問41. 南砺市社会福祉協議会は以下の事業を行っています。あなたが知っている事業または活動している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○)

区分	事業等	知っていますか	募金、参加、活動、利用等をしていいますか
地域福祉事業	1. 赤い羽根共同募金	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	2. 社会福祉大会	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	3. 居場所づくり事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	4. 地域福祉セミナー	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	5. ケアネット事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	6. サロン事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	7. ボランティア事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	8. 福祉教育	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	9. 支えあいマップ作り研修	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
総合相談事業	10. ケアネット相談	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	11. ボランティア相談	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	12. 日常生活や金銭管理相談	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	13. 心配ごと相談	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	14. 法律相談	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
貸付事業	15. 生活福祉資金貸付相談	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	16. 小口資金貸付事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
在宅福祉支援事業	17. 生活福祉資金貸付事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	18. 日常生活自立支援事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	19. 外出支援サービス事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

施設管理 事業	20. 城端老人福祉センター（美山荘）	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	21. 平高齢者生活福祉センター（つつじ荘）	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	22. 利賀高齢者生活福祉センター （ネイトピア喜楽）	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	23. 井波社会福祉センター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	24. 井口社会福祉センター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	25. 福野老人福祉センター（さつき荘）	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	26. すばーく福野（室内ゲートボール場）	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	27. 福光老人福祉センター（福光温泉）	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
介護保険 事業障が い者事業	28. 訪問介護事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	29. デイサービス事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
	30. 障がい者社会参加支援事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

問42. 南砺市社会福祉協議会が行う活動・支援として、今後充実して欲しいものは
どれですか。（あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください）

1. ボランティア活動への参加促進支援	9. 地域づくり協議会と福祉活動の連携
2. 子育てサロンへの支援	10. 地域活動の拠点整備・活用
3. ふれあいサロンへの支援	11. 地域活動に携わる人の育成
4. 住民による地域見守り活動	12. レクリエーション等の住民の交流
5. 居場所づくり	13. 介護保険サービス
6. 福祉についての学習会・研修会	14. 災害時支援活動
7. 情報提供、相談窓口の充実	15. 障がい者社会参加事業・理解促進研修
8. 関係機関とのネットワークづくり	16. その他（ ）

問43. あなたは民生委員児童委員のことを知っていますか。（○は1つだけ）

1. 名前も活動内容も知っている
2. 名前は聞いたことはあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動内容も知らない

問44. あなたは、あなたの地区担当の民生委員児童委員を知っていますか。
（○は1つだけ）

1. 知っている
2. 知らない

問45. あなたは地域福祉推進員のことを知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前も活動内容も知っている
2. 名前は聞いたことはあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動内容も知らない

問46. あなたは、あなたの地区担当の地域福祉推進員のことを知っていますか。
(○は1つだけ)

1. 知っている
2. 知らない

6. 南砺市について

問47. あなたはこれから南砺市をどんな「福祉のまち」にしたいと思いますか。
(あてはまるもの3つまでを選んで○をつけてください)

1. お互いに支え合い、助け合いができるまち
2. 安心して子育てができるまち
3. 高齢者や障がいのある人も安心して、働けるまち
4. 高齢者や障がいのある人も安心して、外出できるまち
5. 生涯にわたり、生まれ育った場所で安心して、生活できるまち
6. 介護が必要になった時、安心して、在宅サービスが利用できるまち
7. 介護が必要になった時、安心して、施設サービスが利用できるまち
8. いつまでも生きがいをもって、健康に暮らせるまち
9. その他 ()

問48. あなたはこれから南砺市の「福祉」は、何を重点にすべきと思いますか。
(あてはまるもの3つまでを選んで○をつけてください)

1. 住民がお互いに助け合える仕組みづくり
2. 気軽に相談できる人、集まれる場の充実
3. ボランティア団体など市民活動の充実
4. 個人の自立を支援するサービスの充実
5. 在宅福祉を支えるサービスの充実
6. 手当など金銭的な援助
7. 子育て環境の充実
8. 高齢者福祉の充実
9. 障がい者福祉の充実
10. 生活困窮者への自立支援 (生活支援)
11. その他 ()

問52. 生活困窮者の自立支援に向けて、市が行うべき支援として望ましいと思うのはどのような取り組みですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. ハローワークと連携して仕事を斡旋する | 4. 企業に就労を受け入れるよう働きかける |
| 2. 職業訓練などの就労支援 | 5. 生活再建に向けた貸付を行う |
| 3. 相談支援窓口の充実 | 6. その他 |
| () | |

問53. 地域で生活困窮者を支援する場合、あなたならどのような支援ができると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. 自治会長や民生委員・児童委員などの地域の代表や支援者に相談する | 3. 本人または家族等に相談窓口に行くよう促す |
| 2. 行政等の専門機関に相談する | 4. 地域で支援はできない |
| 5. その他 | |
| () | |

成年後見制度についてお尋ねします。

成年後見制度とは…

本人が障がいや認知症などで判断能力が十分でない場合、本人に代わって家庭裁判所が決める法定後見人が財産管理や介護サービス契約などを行うことができる制度です。

問54. あなたはこの制度を知っていますか。(○は1つだけ)

- | |
|----------|
| 1. 知っている |
| 2. 知らない |

これで質問を終わります。ご協力をありがとうございました。

その他に福祉サービスや地域の福祉のあり方などについて、ご意見や気にかかること、お困りの事などがありましたら下記の欄にお書きください。

記入欄

この記入済み調査票は同封の返信用封筒に入れ 11月30日(月) までに
ご返送くださるようお願いいたします。

第3期南砺市地域福祉計画策定のスケジュール（案）

	計画策定委員会	事務局（福祉課）
R2年10月	<第1回> 8日	アンケート内容検討 アンケート調査発送
R2年11月		↑アンケートの発送 市内在住18歳以上の男女 2,000人（無作為） ↓アンケートの回収 30日まで
R2年12月 R3年 2月		↑アンケートの集計・分析 ↓
R3年 3月	<第2回>	アンケート結果報告
R3年 9月	<第3回>	計画案の検討
R3年12月	<第4回>	計画案の検討
R4年 1月	<第5回>	計画最終案の確認
R4年 3月		3月議会 提出